

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	学年
320233	XZY2320233			国際学部国際文化学科	専門	選択必修	2年
授業科目	担当教員			国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択必修	2年
		1	後期	情報文化学部情報文化学科	×	×	×
中国語 3 a	區 建英			情報文化学部情報システム学科経営コース(26年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(26年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科経営コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科(24年度以前)	×	×	×

#### 授業目的

中国語2で身につけた語学力を踏まえて、いっそう単語の量を増やし、文法の知識を拡大し、中国語の会話能力を向上させると同時に、読解能力の訓練も行います。この授業は引き続き文法・文型を総合的に学び、それを活用して、国際交流・時事・文学作品をめぐる会話を練習します。また、中国語の新聞記事を選んで読解と問答を行い、あるいは中国の文学作品を演劇にすることによって、いっそう臨場感と実用性に富んだコミュニケーションを実践します。

#### 各回毎の授業内容

##### 第1回

【授】動詞の諸形態(1)  
【前・後】事後は復習。新しい単語をできるだけ覚える。2時間必要。

##### 第2回

【授】動詞の諸形態(2)  
【前・後】事前は予習。事後は復習。新しい単語をできるだけ覚える。2時間必要。

##### 第3回

【授】形容詞の諸形態(1)  
【前・後】事前は予習。事後はとくに作文を復習し、新しい単語をできるだけ覚える。2時間必要。

##### 第4回

【授】形容詞の諸形態(2)  
【前・後】事前は予習。事後はとくに作文を復習し、新しい単語をできるだけ覚える。2時間必要。

##### 第5回

【授】副詞の諸形態(1)  
【前・後】事前は予習。事後はとくに作文を復習し、新しい単語をできるだけ覚える。2時間必要。

##### 第6回

【授】副詞の諸形態(2)  
【前・後】事前は予習。事後はとくに作文を復習し、新しい単語をできるだけ覚える。2時間必要。

##### 第7回

【授】助動詞の諸形態(1)  
【前・後】事前は予習。事後はとくに作文を復習し、できるだけ多くの単語を覚える。2時間必要。

##### 第8回

【授】助動詞の諸形態(2)  
【前・後】事前は予習。事後はとくに作文を復習し、できるだけ多くの単語を覚える。2時間必要。

##### 第9回

【授】前置詞の諸形態(1)  
【前・後】事前は予習。事後はとくに作文を復習し、できるだけ多くの単語を覚える。2時間必要。

##### 第10回

【授】前置詞の諸形態(2)  
【前・後】事前は予習。事後はとくに作文を復習し、できるだけ多くの単語を覚える。2時間必要。

##### 第11回

【授】文章構造分析方法(1)  
【前・後】事前は予習。事後はとくに作文を復習し、できるだけ多くの単語を覚える。2時間必要。

##### 第12回

【授】文章構造分析方法(2)  
【前・後】事前は予習。事後はとくに作文を復習し、できるだけ多くの単語を覚える。2時間必要。

##### 第13回

【授】文章における修飾形式(1)  
【前・後】事前は予習。事後はとくに作文を復習し、できるだけ多くの単語を覚える。2時間必要。

##### 第14回

【授】文章における修飾形式(2)  
【前・後】事前は予習。事後はとくに作文を復習し、できるだけ多くの単語を覚える。2時間必要。

##### 第15回

【授】文章における主従複文の諸関係  
【前・後】事前は予習。事後はとくに作文を復習し、できるだけ多くの単語を覚える。2時間必要。

##### 第16回

【授】定期試験  
【前・後】事前は、総合復習をする。演劇の場合は全部暗誦する。2時間必要。

#### 成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							60
小テスト・授業内レポート							30
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							10
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							

定期試験は60%、授業での作文・会話の状況は30%、出席の状況は10%。

口述試験の成果と問題点を説明します。

#### 教科書参考書

楊凱栄等著『表現する中国語II』白帝社を予定するが、未定。

必要に応じてコピー資料配布

#### 受講に当たっての留意事項

授業の時、辞書を携帯すること。

会話能力の訓練はもちろん、中国語の新聞記事や文学作品にも積極的に挑戦すること。

#### 学習到達目標

文法と文章構造の把握・語彙の活用という基礎をしっかりと身に付け、日中学生交流の会話、中国語の新聞記事・文学作品の理解を通じて、一定の中国語実用能力に到達することです。

JABEE

【授】: 授業内容【前・後】: 事前・事後学習